

21 世紀文明セミナー

「コレクション形成・作品管理の歴史～ウィーン美術史美術館の場合～」

2009 年 1 月 14 日 14 時～15 時 30 分 兵庫県立美術館・レクチャールーム  
担当・兵庫県立美術館学芸員 吉田朋子

- 1 「ウィーン美術史美術館所蔵 静物画の秘密展」について
- 2 コレクション形成・作品管理の歴史～ウィーン美術史美術館の場合
  - (1) ハプスブルク家の美術収集
  - (2) 目録の作成
  - (3) レオポルト・ウィルヘルムのコレクション管理と画家たち

主要参考文献（コレクション形成・作品管理の歴史に関して）

越宏一「ハプスブルク家の美術収集」『西洋美術論考』中央公論美術出版 2002 年 pp.559-630

『ウィーン美術史美術館所蔵 栄光のオランダ・フランドル絵画展』カタログ 2004 年  
(東京都美術館・神戸市立博物館)

木村三郎『改訂版美術史と美術理論＝西洋十七世紀絵画の見方』放送大学教育振興会 1996 年

世界美術大全集 西洋編 パロック 2 小学館 1995 年

ウィーン美術史美術館所蔵 静物画の秘密 展 出品作品リスト

(21世紀文明セミナー用)

作品展示の順番は会場構成の都合により、カタログの順番と異なりますのでご了承ください。

兵庫県立美術館  
2009年1月6日-3月29日

第1章 市場・台所・虚栄(ヴァニタス)の静物(13点)						
番号	作者名	生没年	主な活動地域	作品名	制作年	技法・材質
1	マルテン・ファン・クレーヴ	1527-1581	フランドル	解体された雄牛	1566年	油彩・オーク板
エルンスト大公	2 ヤン・バプティスト・サイーフェ(父)	1540-1624	フランドル	果物市場(9月-10月)	1590年	油彩・キャンヴァス
エルンスト大公	3 ヤン・バプティスト・サイーフェ(父)	1540-1624	フランドル	肉市場(11月-12月)	1590年	油彩・キャンヴァス
4	フレデリク・ファン・ファルケンボルフ一世の工房	1566-1623	フランドル・ドイツ	花市場(春)	1610年頃	油彩・キャンヴァス
5	フレデリク・ファン・ファルケンボルフ一世の工房	1566-1623	フランドル・ドイツ	果物市場(夏)	1610年頃	油彩・キャンヴァス
6	ローベルト・ファン・デン・ワッネ	1622-1668	フランドル	日用品のある静物	1645年	油彩・オーク板
7	ヤーコブ・オホデルフェルト	1634-1682	オランダ	魚市場	1668/1669年頃	油彩・キャンヴァス
8	フランドルの画家に帰属			巻貝と二枚貝のある静物	17世紀後半	油彩・キャンヴァス
9	ゼバステアーン・シュトスコプフ(?)	1597-1657	フランス・ドイツ	魚のある静物	1650年頃	油彩・キャンヴァス
10	チェザーレ・ダンディーニ	1596-1657	イタリア	巻き薬酒瓶のある静物	1640年頃	油彩・八角形の椀材
11	ピーテル・クラスゾーン	1597/98-1660	オランダ	ヴァニタス	1656年	油彩・オーク板
12	ピーテル・ヘリッツゾーン・ファン・ルストラテン	1630頃-1700	オランダ・イギリス	ヴァニタス	17世紀後半	油彩・キャンヴァス
13	アントニオ・デ・ペレーダ	1611-1678	スペイン	静物:虚栄(ヴァニタス)	1634年頃	油彩・キャンヴァス
第2章 狩猟・果実・豪華な品々・花の静物(30点)						
番号	作者名	生没年	主な活動地域	作品名	制作年	技法・材質
14	ヤン・フェイト	1611-1661	フランドル	死んだ野鳥	1641年以降	油彩・キャンヴァス
15	フィリップ・フェルディナント・デ・ハミルトン	1667頃-1750	フランドル・オーストリア	豹と禿鷹	1722年	油彩・キャンヴァス
16	ヨーン・バネス・ド・マツタ初期の画家	1633頃-1686以前頃	オランダ	狩猟用品	1660年頃	油彩・キャンヴァス
17	ダーフィット・デ・コーニクに帰属	1646-1699以降	フランドル	死んだ野鴨	1696年頃	油彩・キャンヴァス
18	ヤン・ウェーニクス	1642-1719	オランダ	死んだ野兎	1690年	油彩・キャンヴァス
19	フランツ・ヴェルナー・タム	1658-1724	ドイツ・オーストリア	猟犬と獲物	1706年	油彩・キャンヴァス
20	ウィレム・クラスゾーン・ヘーダ	1594-1680	オランダ	養付高杯のある朝食図	1634年	油彩・板
21	コルネリス・デ・ヘーム	1631-1695	オランダ・フランドル	朝食図	1660-69年頃	油彩・オーク板
22	クリスティアン・ストレープ	1633/34-1673	オランダ	朝食図	17世紀第3四半世紀	油彩・キャンヴァス
23	バルトロメオ・ベッテラ	1639-1688以降	イタリア	楽器、楽譜、書物のある静物	17世紀後半	油彩・キャンヴァス
24	エヴァリスタ・バスケニス	1617-1677	イタリア	静物:楽器、地球儀、天球儀	17世紀	油彩・キャンヴァス
25	ジュゼッペ・ヴォロ 通称ヴィチエンツィーノ	1662-1700まで記録あり	イタリア	果物のある静物	1700年頃	油彩・キャンヴァス
26	ロンバルディア派、ジャコモ・チェルテーニに帰属	1698-1767	イタリア	籠入り瓶のある果物の静物	1750年頃(?)	油彩・キャンヴァス
27	ヨーリス・デ・ソン周縁の画家	1623-1668	フランドル	果物のある静物	1650年頃	油彩・キャンヴァス
28	アブラーハム・ファン・ベイレン	1620/21-1690	オランダ	魚と蟹のある静物	17世紀第3四半世紀	油彩・キャンヴァス
29	カール・ファン・フォーヘーラルに帰属	1653-1695	オランダ・イタリア	果物のある静物	17世紀第4四半世紀	油彩・キャンヴァス
30	ユリアーン・ファン・ストレーク	1632-1687	オランダ	鸚鵡員の高杯と生姜のある静物	17世紀第3四半世紀	油彩・キャンヴァス
31	オランダの画家に帰属			オマール海老のある静物	17世紀後半	油彩・キャンヴァス
32	ゴットフリート・リバルト	1610-1673	ドイツ・オーストリア	果物のある静物	1655/60年頃	油彩・キャンヴァス
33	ゲオルク・フレーゲルの工房	1566-1638	ドイツ	果物、ワイングラス、花瓶のある静物	1614年以降	油彩・キャンヴァス
34	アンブロンクス・ボス・ハールト(父)	1573-1624	フランドル	花束	1609年	油彩・マダガニール板(?)
35	ヤン・ブリュゲル(父)	1568-1625	フランドル	青い花瓶の花束	1604年頃	油彩・オーク板
36	マルゲリータ・カッフィ あるいはエリザベッタ・マルキオーニ	1650頃-1700以降 17世紀半ば以前?-おそらく 1700年以降	イタリア	花籠と鶏(ひわ)	17世紀後半	油彩・キャンヴァス
37	ガスパレ・ロベス、通称ロベス・デイ・フィオーリ	生年不明-1732	イタリア	泉の上で紋章を持つブツ像のある 庭園風景と花	1720年頃	油彩・銅板
38	ガスパレ・ロベス、通称ロベス・デイ・フィオーリ	生年不明-1732	イタリア	戦士の胸像のある庭園風景と花	1720年頃	油彩・銅板
39	ヤン・アントン・ファン・デル・バーレン	1615/16-1686	フランドル・オーストリア	ガラス器の窗帷	1659年以降	油彩・羊皮紙
40	ヤン・ファン・デン・ベック	1620-1684	フランドル	花束	1650年頃	油彩・キャンヴァス
41	ヤン・ファン・デン・ベック	1620-1684	フランドル	花瓶の花とグラフェリシエンの包囲戦	1652年	油彩・キャンヴァス
★42	ヤン・ファン・デン・ヘッケに帰属	1620-1684	フランドル	花籠	17世紀	油彩・キャンヴァス
43	ヨージン・ミヒャエル・プレトシュナイダー	1656-1729	ボヘミア・オーストリア	四季の花束	17世紀後半	油彩・キャンヴァス
第3章 宗教・季節・自然と静物(12点)						

ウィーン美術史美術館所蔵 静物画の秘密 展 出品作品リスト  
(21世紀文明セミナー用)

兵庫県立美術館  
2009年1月6日-3月29日

作品展示の順番は会場構成の都合により、カタログの順番と異なりますのでご了承ください。

番号	作者名	生没年	主な活動地域	作品名	制作年	技法・材質
★44	ヤン・ファン・デル・ヘーレン	1619/16-1686	フランドル・オーストリア	花環で飾られた石造りの壁龕の聖体顕示台	1650/59年頃	油彩・キャンヴァス
★48	ヤン・ファン・デル・ヘーレン	1619/16-1686	フランドル・オーストリア	御公現の童奇	1650/59年頃	油彩・キャンヴァス
46	ネーデルラントの画家に帰属			春(愛)	1600年頃	油彩・キャンヴァス
ルドルフ2世	ヤン・ブリューゲル(父)	1568-1625	フランドル	大地女神ケレスと四大元素	1604年	油彩・銅板
	ヘンドリック・ファン・パーレン	1575-1632				
48	レオナルド・コッネーニ	1557-1622	イタリア	6月	1580年代	油彩・キャンヴァス
49	フランチェスコ・デ・ローザ 通称 パチーコ・デ・ローザ	1607-1656	イタリア	花神フローラ	1645/50年頃	油彩・キャンヴァス
50	ピーテル・フォン・アフント ヤン・ブリューゲル(子)	1600-1652 1601-1678	フランドル	庭園の花神フローラ	1630年代	油彩・銅板
51	フェルディナント・ファン・ケッセル	1648-1696	フランドル・オランダ・ポーランド	ヨーロッパ	1689年	油彩・キャンヴァスと16枚の油彩・銅板
52	ヨーハン・ケーニヒ	1586-1642	ドイツ	春(庭園の宴)	17世紀前半	油彩・銅板
53	ヨーハン・ケーニヒ	1586-1642	ドイツ	夏(小麦の収穫)	17世紀前半	油彩・銅板
54	ヨーハン・ケーニヒ	1586-1642	ドイツ	秋(葡萄酒造り)	17世紀前半	油彩・銅板
55	ヨーハン・ケーニヒ	1586-1642	ドイツ	冬(蕪の皮剥きと亜麻糸造り)	17世紀前半	油彩・銅板
<b>第4章 風俗・肖像と静物(20点)</b>						
番号	作者名	生没年	主な活動地域	作品名	制作年	技法・材質
56	ヤン・ブリューゲル(父)	1568-1625	フランドル	小作人見舞い	1597年頃	油彩・銅板
バッキンガム公	ピーテル・パウル・ルーベンス	1577-1640	フランドル	チモーネとエフィジェニア	1617年頃	油彩・キャンヴァス
	ヤン・シーベレヒツ	1627-1700頃	フランドル・イギリス	浅瀬	1664/65年頃	油彩・キャンヴァス
★59	ダーフィット・テニールス(子)	1610-1690	フランドル	老人と使用人の女	1672年	油彩・キャンヴァス
★60	ダーフィット・テニールス(子)	1610-1690	フランドル	ソーセージ作り	1651年以前(?)	油彩・キャンヴァス
61	ヒリス・ファン・ティルボルフ	1625-1678	フランドル	農民の食堂	17世紀	油彩・キャンヴァス
ロートリンゲン公カール	ヤン・ステーン	1626-1679	オランダ	逆さまの世界	1663年	油彩・キャンヴァス
	ヤン・ステーン	1626-1679	オランダ	農民の婚礼(欺かれた花婿)	1670年頃	油彩・キャンヴァス
64	ヘーラルト・ダウ	1613-1675	オランダ	医師	1653年	油彩・オーク板
65	ヘーラルト・ダウ	1613-1675	オランダ	花に水をやる窓辺の老婦人	1660/65年頃	油彩・オーク板
66	ヨルネ・ファン・サフトレーフェン	1607-1681	オランダ・フランドル	掃除女と山羊のいる納屋	1680/85年頃	油彩・板
67	マルティーン・ディヒトル	1639頃-1710	ドイツ・オーストリア	台所道具を磨く女	1665年頃	油彩・キャンヴァス
68	マルティーン・ディヒトル	1639頃-1710	ドイツ・オーストリア	酒を飲む二人の男	1665年	油彩・キャンヴァス
69	アントニオ・ブーガ	1602-1648	スペイン	オレンジの花を持って笑う男	1640年頃	油彩・キャンヴァス
70	ティベリオ・ティネッリに帰属	1586-1638	イタリア	貴婦人の肖像	1620/25年頃	油彩・キャンヴァス
★71	ヤン・ファン・デン・ヘッケ	1620-1684	フランドル	栗妻の花嫁で飾られた女性像	1625/30年頃	油彩・キャンヴァス
★72	ヤン・ファン・デン・ヘッケ	1620-1684	オランダ	花環で飾られた若い男の自像	1642/44年頃	油彩・オーク板
★72	ヤン・ファン・デン・ヘッケ	1620-1684	フランドル			
73	フェルディナント・ボル	1616-1680	オランダ	リラ・ダ・ガンバを持つ女	1653年	油彩・キャンヴァス
74	オットマル・エリガー(子)	1666-1735	ドイツ・オランダ・ロシア	高林を持つ窓辺の女	1714年	油彩・キャンヴァス
スペイン王より贈りもの	ディエゴ・ロドリゲス・シルバ・イ・ペラスケス	1599-1660	スペイン	薔薇色の衣裳のマルガリータ王女	1653/54年頃	油彩・キャンヴァス



ベラスケスの傑作が初来日!  
《薔薇色の衣裳のマルガリータ王女》



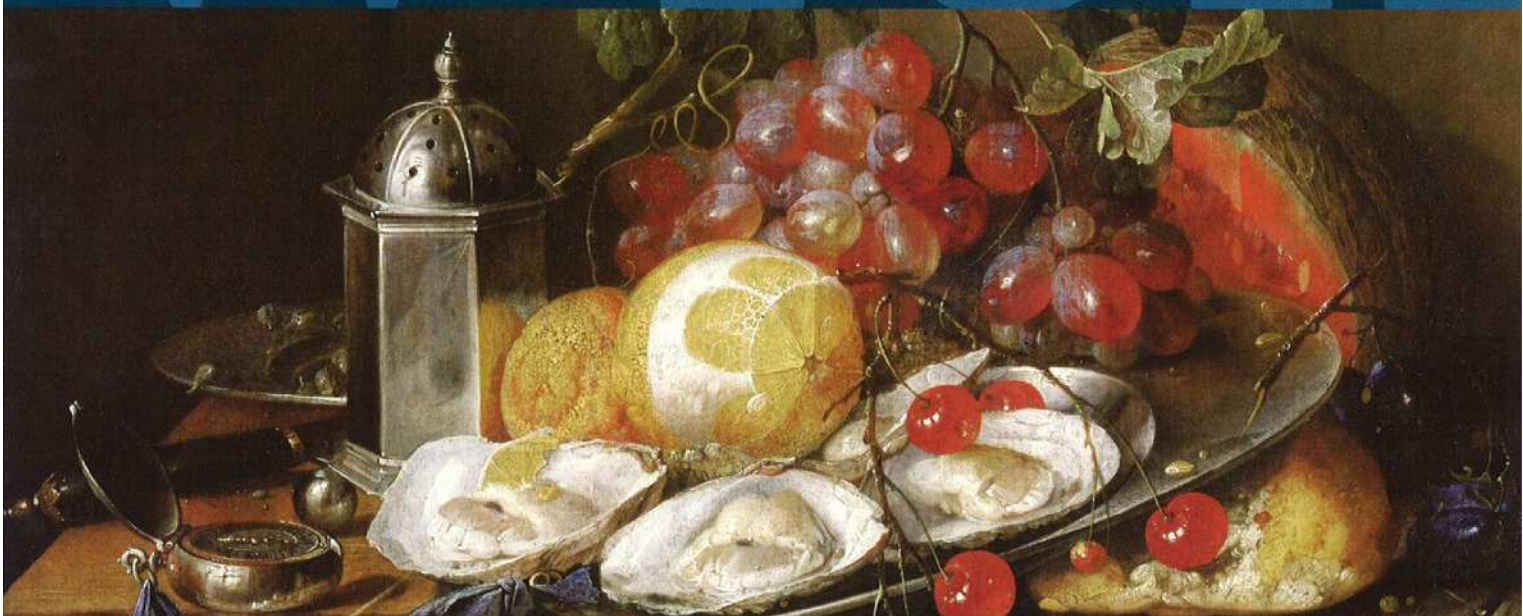
 兵庫県立美術館  
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

# 静物画の秘密展

## ウィーン 美術史美術館所蔵

Stillleben aus der Gemäldegalerie des Kunsthistorischen Museums Wien

ベラスケス、ルーベンス、プリュージェル、ステーン…輝くヨーロッパ絵画の伝統!



2009年1月6日 [火] - 3月29日 [日]

休館日: 月曜日(ただし1月12日[月・祝]は開館し、翌13日[火]休館) 開館時間: 午前10時-午後6時(金・土曜日は午後8時まで) 入場は開館の30分前まで 主催: 兵庫県立美術館、産経新聞社、神戸新聞社 後援: オーストリア大使館、兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、財団法人伊藤文化財団、サンケイスポーツ、夕刊フジ、サンケイリビング新聞社、関西テレビ放送、サンテレビジョン、ラジオ大阪、ラジオ関西、FM802、Kiss-FM KOBE 協賛: 日本写真印刷 協力: オーストリア航空、Lufthansa Cargo AG、ホテルオークラ神戸  
上: ベラスケス《薔薇色の衣裳のマルガリータ王女》1633・54年頃 下: コルネーリス・デ・ヘーム《朝食図》1660・69年頃 © Kunsthistorisches Museum Wien, Gemäldegalerie, Vienna

 JAPAN AUSTRIA  
2009



# ウィーン 美術史美術館所蔵

## Stillleben aus der Gemäldegalerie des Kunsthistorischen Museums Wien

# 静物画の秘密展

日本オーストリア交流年2009



ベラスケス《薔薇色の衣裳のマルガリータ王女》  
1653-54年頃



ベレダ《静物:虚栄》  
1634年頃



エヴァリスト・パスキニス《静物:楽器、地球儀、天球儀》  
17世紀



コルネリス・デ・ヘーム《朝食図》  
1660-69年頃

©Kunsthistorisches Museum Wien, Gemäldegalerie, Vienna

### 関連行事

#### ■ コンサート

無料・観覧券の半券が必要です

・「ウィーン古典派の軌跡」  
出演: NPO法人 室内合奏団「THE STRINGS」  
1月24日(土) 14:00~15:30  
アトリエ1にて 定員150名

・「古楽器製作者と探る静物画の秘密」  
出演: 平山照秋(古楽器製作者)  
3月8日(日) 14:00~15:30  
アトリエ1にて 定員150名  
共催: 兵庫県立美術館「芸術の館 友の会」

・「マルガリータの故郷・スペインの風」  
出演: 鈴木一郎  
(ギター、イサベルラ・カトリカ文化勲章(スペイン)受賞)  
3月21日(土) 14:00~15:30  
ギャラリーにて 定員250名  
共催: 神戸日西協会

#### ■ 記念シンポジウム 「西洋の静物画」

無料・観覧券の半券が必要です  
パネリスト: 中村俊春・宮下規久朗・諸星妙・吉田朋子  
1月31日(土) 13:00~17:00  
ミュージアム・ホールにて 定員250名

#### ■ 記念講演会

「ベラスケスのマルガリータ王女-政略結婚に誘われた生涯-」  
[はひな]  
無料・観覧券の半券が必要です  
講師: 中野京子(ドイツ文学・西洋文化史 著書「怖い絵」ほか)  
2月8日(日) 14:00~15:30  
ミュージアム・ホールにて 定員250名

#### ■ レクチャー 「花を愛する~近世のヨーロッパと日本~」

無料・観覧券の半券が必要です  
講師: 鈴木武(兵庫県立人と自然の博物館研究員)  
2月15日(日) 14:00~15:00  
レクチャー・ルームにて 定員100名

#### ■ こどものイベント 「静物画の謎?!」

2月21日(土) 13:30~15:30  
2月22日(日) 10:30~12:30  
要申込 参加費  
詳しくは078-262-0908(こどものイベント係)まで

#### ■ 解説会 無料いずれもレクチャー・ルームにて(定員100名)

・学芸員による解説会  
1月10日(土)・2月7日(土)・2月28日(土)・3月7日(土)  
各日とも16:30~(約45分)  
・ミュージアム・ボランティアによる解説会  
会期中の毎週日曜日 11:00~(約15分)  
・おやこ解説会 1月10日(土)・2月7日(土)  
各日とも13:30~(約30分)

### 輝くヨーロッパ絵画の伝統

— 静物画、この不思議なもの —

ウィーン美術史美術館は、ハプスブルク家の400年にわたる遺産をもとに開館した世界屈指の美術館です。その大コレクションから75点を精選して、16-18世紀のヨーロッパ各国で描かれた静物画、そして静物が重要な役割を果たしている風俗画や肖像画を展示します。物言わぬ静物に光を当てる時、ヨーロッパ絵画の底知れない魅力が改めて輝き出すことでしょう。知るひとぞ知る名作・ベレダ《静物:虚栄》、日本初公開されるベラスケス《薔薇色の衣裳のマルガリータ王女》をもご覧いただく稀有な機会です。

### 2009年1月6日(火)-3月29日(日)

開館時間: 午前10時~午後6時  
(金・土曜日は午後8時まで) 入場は閉館の30分前まで  
休館日: 月曜日  
(ただし1月12日[月・祝]は開館し、翌13日[火]休館)  
入場料金: 一般 1300(1100)円  
大高 900(700)円  
中小 500(300)円

※( )内は前売りおよび20名以上の団体割引料金  
※兵庫県内に在住・在学の中・小学生はココロカードの提示により無料  
※障害のある方とその介護の方1名、兵庫県内在住の65歳以上の方は当日料金の半額  
※コレクション展の観覧には別途観覧料が必要(本展とあわせて観覧される場合は割引あり)  
前売り券発売場所: チケットぴあ(Pコード:688-398)  
ローソンチケット(Lコード:55992)  
ほか京阪神の主要駅、主要プレイガイド



〒651-0073  
神戸市中央区臨浜海岸通1-1-1  
[HAT 神戸内]  
Tel.078-262-0901(代)  
http://www.artm.pref.hyogo.jp



交通案内: 阪神岩屋駅から南に徒歩約8分・JR神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分・阪急神戸線王子公園駅西口から南西に徒歩約20分・JR三ノ宮駅南から神戸市バス、阪神バスにて約15分「県立美術館前」下車すぐ・地下駐車場(乗用車80台収容・有料)  
※ご来館はなるべく電車バスをご利用ください。  
※団体バスでお越しの場合は、バス待機所のご予約をお願いします

兵庫県立美術館  
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART